

グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	生駒市	実施場所	奈良県生駒市
共同実施者	—	推薦者	—
2. 事業内容			
事業名称	生駒市地産エネルギーを活用した「食のバリューチェーン」構築事業		
検討対象等	バイオガスを使用したトリジェネレーションシステム		
26年度補助金交付希望額	9,720,000円		
事業内容	<p>生駒市内の再生可能・未利用エネルギーをもとに、低炭素エネルギーシステム「トリジェネレーションシステム」により電気・熱・CO₂を製造し、施設栽培における光合成促進を図り、さらにICTによる低炭素で高度・効率的な都市近郊ならではの「野菜・果物」栽培をおこなって、生駒ならではの農作物を栽培し、温室効果ガス排出削減とともに地域経済の活性化を図る。</p>		
3. 設備導入予定等			
設備導入予定	本事業実施結果を踏まえ、新設するエネルギー&バイオセンターに「トリジェネレーションシステム」を設置する。その後は、トリジェネレーションを活用した野菜・果物栽培事業に関する支援等を行うことで技術の普及を図るとともに、給食センターなど子供達の身近な環境で食のバリューチェーンを構築することで環境教育と食育との一体的な地盤を形成することにより、一層の普及・定着を促進する。		
副次的効果	<p>三世代交流型の都市型農業モデルを展開し、市域における環境教育・食育の普及・促進 食品残渣の提供等を通じた環境教育を実践し、生ごみのリサイクル・焼却ゴミの減量化を促進 野菜・果物の市内での販売や、生駒ならではの料理メニューや農業加工品の開発・販売により、女性・高齢者の雇用を創出し地域経済の活性化 「生駒市農業ビジョン」における基本目標の一つである「地産地消の推進」の達成にも貢献</p>		